

1 売上高の状況

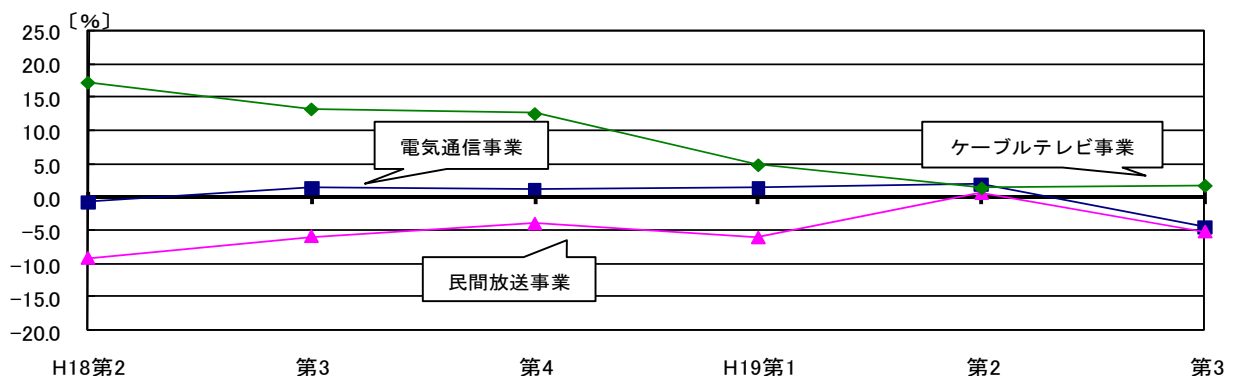
- 通信産業全体の平成19年度第3四半期の売上高は、対前年度同期比で4.4%の減少。
- ケーブルテレビ事業は1.9%の増加。電気通信事業は4.4%、民間放送事業は5.1%の減少。

表1 売上高の対前年度同期比・同月比

〔単位：％〕

区分	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期*	第4 四半期	通期	*第3四半期の各月数値			
						10月	11月	12月	
18年度	通信産業全体	2.3	▲1.4	0.8	0.8	0.6	▲1.3	3.8	▲0.1
	電気通信事業	3.0	▲0.6	1.5	1.3	1.3	▲0.7	5.1	0.3
	放送事業	▲2.6	▲7.5	▲4.6	▲2.8	▲4.4	▲5.4	▲5.0	▲3.7
	民間放送事業	▲3.5	▲9.1	▲5.8	▲3.9	▲5.6	▲6.7	▲6.0	▲4.6
	ケーブルテレビ事業	13.4	17.4	13.4	12.7	14.2	16.2	13.3	11.7
	(参考) 全産業	8.6	7.3	7.0	6.3	3.9	—	—	—
19年度	通信産業全体	0.7	1.9	▲4.4	—	—	▲3.8	▲6.9	▲2.6
	電気通信事業	1.4	2.0	▲4.4	—	—	▲3.6	▲7.0	▲2.6
	放送事業	▲5.5	0.8	▲4.8	—	—	▲5.6	▲5.6	▲3.1
	民間放送事業	▲6.0	0.7	▲5.1	—	—	▲6.0	▲6.1	▲3.3
	ケーブルテレビ事業	5.0	1.5	1.9	—	—	2.7	3.8	▲0.6
	(参考) 全産業	3.3	2.0	—	—	—	—	—	—

図1 売上高の対前年度同期比の推移



注1：全産業は「法人企業統計調査」(財務省財務総合政策研究所)による。

2：速報集計時点で未提出の企業については、前年同月又は前月の売上高を用いて集計している。

3：売上高の対前年度同期比・同月比は、当該年度とその前年度の2箇年とも回答した事業者について比較したものである。なお、平成18年度は、一部の企業が全社ベースで回答しているため、平成18年度の売上高と平成19年度の売上高は単純に比較できないので、平成18年度に全社ベースで回答した企業については、全社ベースの金額で対前年同期比・同月比を算出している。

1 売上高の状況

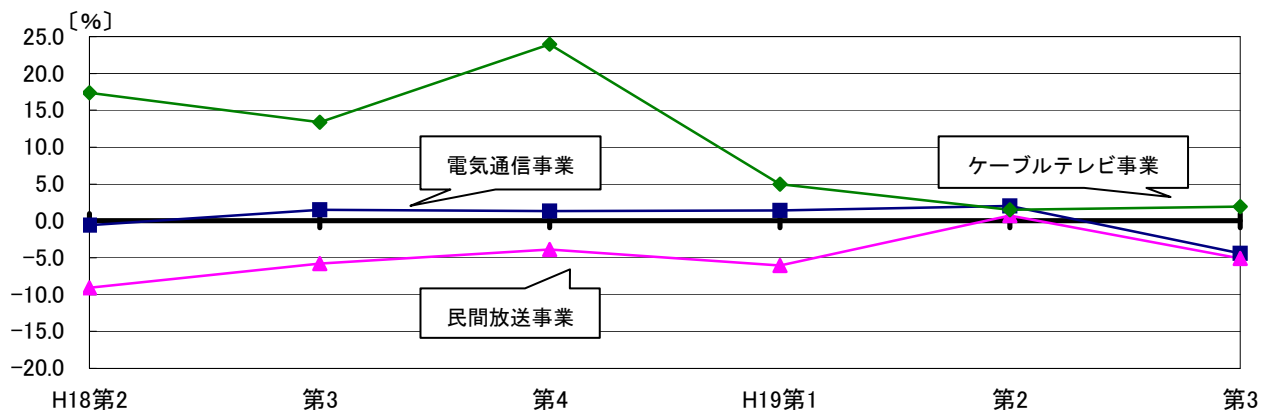
- 通信産業全体の平成19年度第3四半期の売上高は、対前年度同期比で4.4%の減少。
- ケーブルテレビ事業は1.9%の増加。電気通信事業は4.4%、民間放送事業は5.1%の減少。

表1 売上高の対前年度同期比・同月比

[単位：%]

区分	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期*	第4 四半期	通期	*第3四半期の各月数値			
						10月	11月	12月	
18年度	通信産業全体	2.3	▲1.4	0.8	0.9	0.6	▲1.3	3.8	▲0.1
	電気通信事業	3.0	▲0.6	1.5	1.3	1.3	▲0.7	5.1	0.3
	放送事業	▲2.6	▲7.5	▲4.6	▲2.1	▲4.2	▲5.4	▲5.0	▲3.7
	民間放送事業	▲3.5	▲9.1	▲5.8	▲3.9	▲5.6	▲6.7	▲6.0	▲4.6
	ケーブルテレビ事業	13.4	17.4	13.4	24.0	17.2	16.2	13.3	11.7
	(参考) 全産業	8.6	7.3	7.0	6.3	3.9	—	—	—
19年度	通信産業全体	0.7	1.9	▲4.4	—	—	▲3.8	▲6.9	▲2.6
	電気通信事業	1.4	2.0	▲4.4	—	—	▲3.6	▲7.0	▲2.6
	放送事業	▲5.5	0.8	▲4.8	—	—	▲5.6	▲5.6	▲3.1
	民間放送事業	▲6.0	0.7	▲5.1	—	—	▲6.0	▲6.1	▲3.3
	ケーブルテレビ事業	5.0	1.5	1.9	—	—	2.7	3.8	▲0.6
	(参考) 全産業	3.3	2.0	—	—	—	—	—	—

図1 売上高の対前年度同期比の推移



- 注1：全産業は「法人企業統計調査」(財務省財務総合政策研究所)による。
 注2：速報集計時点で未提出の企業については、前年同月又は前月の売上高を用いて集計している。
 注3：売上高の対前年度同期比・同月比は、当該年度とその前年度の2箇年とも回答した事業者について比較したものである。なお、平成18年度は、一部の企業が全社ベースで回答しているため、平成18年度の売上高と平成19年度の売上高は単純に比較できないので、平成18年度に全社ベースで回答した企業については、全社ベースの金額で対前年同期比・同月比を算出している。